

C10L 他に分類されない燃料；天然ガス；サブクラス C10G または C10K に含まれない工程により得られる合成天然ガス；液化石油ガス；燃料への添加剤の使用；火炎着火剤 [5]

- 1/00 液体炭素質燃料
- 1/02 ・実質的に炭素、水素および酸素のみからなる成分に基づくもの
- 1/04 ・実質的に炭化水素の混合物に基づくもの
- 1/06 ・スパ - ク点火用
- 1/08 ・圧縮点火用
- 1/10 ・添加剤を含有するもの
- (1) グル - プ C10L1/12-C10L1/14 においては、ラストブレイス優先ル - ルが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り、化合物は最後の適切な箇所に分類される。
- (2) 添加剤が混合化合物であれば、重要な化合物それぞれを分類する。 [8]
- (3) 化合物の金属塩またはアンモニウム塩の場合はその化合物の項に分類される、例。スルホン酸クロムは C10L1/30 ではなくスルホン酸塩として C10L1/24 に分類される。
- 1/12 ・無機化合物
- 1/14 ・有機化合物
- 1/16 ・炭化水素
- 1/18 ・酸素を含有するもの
- 1/182 ・ヒドロキシ基を含むもの；その塩 [8]
- 1/183 ・少なくとも 1 つの、芳香族炭素原子に結合した水酸基を有するもの [8]
- 1/185 ・エ - テル；アセタ - ル；ケタ - ル；アルデヒド；ケトン [8]
- 1/188 ・カルボン酸；その塩 [8]
- 1/189 ・少なくとも 1 つの、芳香族炭素原子に結合したカルボキシル基 [8]
- 1/19 ・エステル [8]
- 1/192 ・高分子化合物 [8]
- 1/195 ・炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応によってえられるもの [8]
- 1/196 ・炭素 - 炭素不飽和結合及びカルボン酸またはその塩、無水物若しくはエステルを含有する重合体に由来するもの [8]
- 1/197 ・炭素 - 炭素不飽和結合およびアシルオキシ基または炭酸を含有する重合体に由来するもの [8]
- 1/198 ・炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応により得られるもの [8]
- 1/20 ・ハロゲンを含有するもの
- 1/22 ・窒素を含有するもの
- 1/222 ・少なくとも 1 つの、炭素 - 窒素単結合を含有する化合物を含有するもの [8]
- 1/223 ・少なくとも 1 つの、芳香族炭素原子に結合したアミノ基を有するもの [8]
- 1/224 ・アミド；イミド [8]
- 1/226 ・少なくとも 1 つの窒素 - 窒素結合を含有するもの、例。アゾ化合物、アジド、ヒドラジン [8]

- 1/228 ・少なくとも 1 つの炭素 - 窒素結合二重結合を含有するもの、例。グアニジン、ヒドラゾン、セミカルバゾン、イミン；少なくとも 1 つの炭素 - 窒素酸重結合を含有するもの、例。ニトリル [8]
- 1/23 ・少なくとも 1 つの窒素 - 酸素結合を含有するもの、例。ニトロ化合物、硝酸塩、亜硝酸塩 [8]
- 1/232 ・複素環中に窒素を含有するもの [8]
- 1/233 ・環中に窒素および酸素を含有するもの、例。オキサゾ - ル [8]
- 1/234 ・高分子化合物 [8]
- 1/236 ・炭素 - 炭素不飽和結合のみに関与している反応により得られるもの [8]
- 1/238 ・炭素 - 炭素不飽和結合のみに関与している反応以外の反応により得られるもの [8]
- 1/2383 ・ポリアミン若しくはポリイミン、またはその誘導体 [8]
- 1/2387 ・ポリオキシアルキレンアミン [8]
- 1/24 ・硫黄、セレンまたはテルルを含有するもの
- 1/26 ・りんを含有するもの
- 1/28 ・けい素を含有するもの
- 1/30 ・グル - プ C10L1/16-C10L1/28 で列挙されていない要素を含むもの
- A 鉛
- B ほう素
- Z その他のもの
- 1/32 ・石炭 - 油懸濁物または水性エマルジョンからなるもの
- A COM
- B COWM
- C CWM
- D エマルジョン
- E CAM
- Z その他のもの
- 3/00 ガス体燃料；天然ガス；サブクラス C10G、C10K に含まれない工程により得られる合成天然ガス；液化石油ガス [5]
- C 付臭剤、着色剤、その添加方法及び装置
- D 目的をもって混ぜた組成物及びその製造法、例。カロリー - アップのための混合
- K 組成により特定される混合ガス及びその製造法
- Z その他
- 3/02 ・アセチレンを含有する組成物
- 3/04 ・吸収組成物、例。溶剤
- 3/06 ・天然ガス；C10G、C10K3/02 または C10K3/04 に含まれない工程により得られる合成天然ガス [5]
- 3/08 ・合成天然ガスの製造 [5]
- 3/10 ・天然ガスまたは合成天然ガスの仕上げ処理加工 [5]
- 3/12 ・液化石油ガス [5]
- 5/00 固体燃料（液体燃料の固化により製造するもの C10L7/00；泥炭のブリケット C10F7/06）
- 5/02 ・鉱物源の炭素質物質から主に成る練炭（でい炭を原料とした練炭 C10F）
- 5/04 ・使用される原料物質；その前処理

5/06	・練炭化（Briquetting）プロセス	11/02	・耐火性多孔質体に基づくもの
5/08	・外部からのバインダの補助をもたないもの	11/04	・可燃性物質からなるもの（マッチ C06 F）
5/10	・バインダの補助をもつもの，例．前処理されたバインダを含有するもの	11/06	・特殊な形状のもの
5/12	・無機質バインダをもつもの	11/08	・そのための製造装置
5/14	・有機物バインダをもつもの		
5/16	・瀝青質バインダ，例．タール，ピッチ，をもつもの		
5/18	・ナフタレンをもつもの		
5/20	・亜硫酸石灰をもつもの		
5/22	・バインダを他の配合物成分に供給する方法；そのための装置		
5/24	・練炭化期間中におけるじんあい問題の解決；爆発に対する安全装置		
5/26	・練炭の後処理		
5/28	・練炭の加熱；バインダのコクス化		
5/30	・練炭の冷却		
5/32	・コテング		
5/34	・練炭の他の細部		
5/36	・形状		
5/38	・異なる層から成るブリケット		
5/40	・実質的に非鉱物源の物質に基づくもの		
5/42	・動物性物質またはそれから得られる生成物に基づくもの		
5/44	・植物性物質に基づくもの		
5/46	・下水，家庭または町のくずに基づくもの		
5/48	・工業残渣または廃物に基づくもの（C10L5/42, C10L5/44 が優先）[4]		
7/00	液体燃料の固化により製造される燃料		
7/02	・液体燃料		
7/04	・アルコール		
8/00	このサブクラスの他のグループに分類されない燃料 [8]		
9/00	固体燃料の燃焼性を改良するための処理		
9/02	・化学的手段によるもの		
9/04	・水素添加によるもの		
9/06	・酸化によるもの		
9/08	・熱処理によるもの，例．か焼		
9/10	・添加剤の使用によるもの		
9/12	・酸化の手段，例．酸素発生化合物		
10/00	特定の目的のための燃料または火炎への添加剤の使用（固体燃料を練炭化するためのバインダを用いるもの C10L5/10；固体燃料の燃焼を向上させるために添加剤を用いるもの C10L9/10）[1,8]		
10/02	・煙の発生を減少させるためのもの		
10/04	・腐食または固着物を最少にするためのもの		
10/06	・ばい煙除去を容易にするためのもの		
10/08	・潤滑性を向上させるためのもの；摩擦を減少させるためのもの [8]		
10/10	・オクタン価を向上させるためのもの [8]		
10/12	・セタン価を向上させるためのもの [8]		
10/14	・低温特性を向上させるためのもの [8]		
10/16	・流動点抑制剤 [8]		
10/18	・グループ C10L10/02-C10L10/16 に分類されない目的に用いられる洗剤または分散剤 [8]		
11/00	焚き付け具		